

第1章

調査結果の概要

1

実技に関する調査 ●10

- (1) 体力合計点の経年変化 ●10
- (2) 各種目別の傾向 ●10
- (3) 総合評価の経年変化 ●11
- (4) 都道府県の状況 ●12

2

1週間の総運動時間 ●13

- (1) 1週間の総運動時間の前年度との比較 ●13
- (2) 1週間の総運動時間と総合評価との関連 ●13

3

体格（肥満・痩身傾向）と体力、1週間の総運動時間との関連 ●13

4

人数規模別に見た体力、1週間の総運動時間との関連 ●14

5

児童生徒に対する質問紙調査 ●15

- (1) 体力・運動能力の高い児童生徒の特徴 ●15
- (2) 運動やスポーツへの肯定感についての経年変化 ●16
- (3) 体育・保健体育の授業に対する受け止め ●16
- (4) 生活習慣と体力との関連 ●18
- (5) テレビやビデオ・DVD、ゲームと体力との関連 ●18
- (6) 健康三原則と体力との関連 ●18

6

学校に対する質問紙調査 ●19

- (1) 体力合計点の高い学校の取組 ●19
- (2) 新体力テストの実施状況 ●19

7

教育委員会に対する質問紙調査 ●20

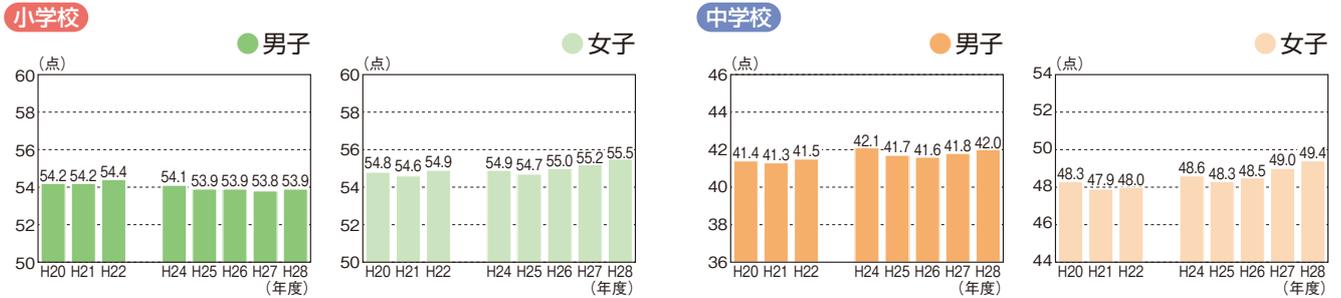
- (1) 小学校における体力合計点の高い市区町村教育委員会の取組 ●20
- (2) 中学校における体力合計点の高い市区町村教育委員会の取組 ●20

1. 実技に関する調査

(1) 体力合計点の経年変化

平成28年度の体力合計点の平均は、小学校は男子が53.9点、女子が55.5点、中学校は男子が42.0点、女子が49.4点であった。女子は小学校及び中学校ともに平成20年度の調査開始以降、最も高い値であった。小学校男子は、平成25年度以降、ほとんど変化が見られていない。中学校男子は、最も高い値だった平成24年度に近い値となった。

〔体力合計点〕



(2) 各種目別の傾向

実技調査の種目別に見た場合、小学校では、男子の上体起こし、反復横とび、20mシャトルラン、女子の上体起こし、反復横とび、20mシャトルラン、50m走が、平成20年度の調査開始以降、最も高い値であった。一方、平成21年度以降、男子のソフトボール投げが低下しており、平成20年度の調査開始以降、最も低い値であった。

小学校

男子

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)
平成28年度	16.47	19.67	32.88	41.97	51.88	9.38	151.42	22.41	53.93
平成27年度	16.45	19.58	33.05	41.60	51.64	9.37	151.27	22.51	53.81
平成26年度	16.55	19.56	32.87	41.61	51.67	9.38	151.71	22.89	53.91
平成25年度	16.64	19.54	32.73	41.42	51.40	9.38	152.09	23.18	53.87
平成24年度	16.71	19.44	32.59	41.59	51.60	9.36	152.36	23.77	54.07
平成22年度	16.91	19.28	32.58	41.47	51.28	9.38	153.45	25.23	54.36
平成21年度	16.96	19.28	32.55	40.81	50.06	9.37	153.66	25.41	54.19
平成20年度	17.01	19.12	32.68	40.99	49.39	9.39	153.96	25.39	54.19

女子

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)
平成28年度	16.13	18.60	37.22	40.06	41.29	9.61	145.34	13.87	55.54
平成27年度	16.05	18.41	37.45	39.56	40.70	9.62	144.80	13.76	55.19
平成26年度	16.09	18.26	37.22	39.37	40.30	9.63	144.79	13.89	55.01
平成25年度	16.14	18.06	36.89	39.07	39.67	9.64	144.59	13.92	54.71
平成24年度	16.23	17.93	36.70	39.24	39.95	9.63	144.94	14.21	54.87
平成22年度	16.37	17.75	36.79	39.18	39.68	9.65	145.28	14.55	54.91
平成21年度	16.34	17.65	36.64	38.49	38.74	9.64	145.14	14.61	54.60
平成20年度	16.45	17.63	36.64	38.77	38.72	9.64	145.77	14.85	54.85

※最高値はピンク、最低値はブルーで網掛けしている。

※50m走は、値が小さいほど記録がすぐれている。

中学校では、男子の反復横とび、20mシャトルラン、女子の上体起こし、反復横とび、持久走、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とびが、平成20年度の調査開始以降、最も高い値であった。一方、男子の握力、ハンドボール投げが平成20年度の調査開始以降、低下し続けており、最も低い値であった。

中学校

●男子

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 1500m (秒)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点 (点)
平成28年度	28.90	27.36	42.97	51.90	392.59	85.90	8.03	194.66	20.54	42.00
平成27年度	28.91	27.35	43.04	51.63	393.42	85.28	8.01	194.11	20.61	41.80
平成26年度	29.00	27.36	42.87	51.31	393.74	85.02	8.03	193.44	20.81	41.63
平成25年度	29.21	27.50	43.05	51.08	394.63	84.72	8.04	193.72	20.96	41.69
平成24年度	29.57	27.43	43.18	51.48	392.58	85.77	8.02	195.33	21.15	42.11
平成22年度	29.70	26.87	42.97	51.01	397.36	84.15	8.05	195.31	21.18	41.54
平成21年度	29.82	26.67	42.89	50.48	396.81	83.13	8.05	194.65	21.25	41.30
平成20年度	30.05	26.70	43.01	50.49	396.50	83.36	8.06	195.30	21.27	41.42

●女子

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 1000m (秒)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点 (点)
平成28年度	23.72	23.37	45.47	46.59	289.34	58.50	8.83	168.16	12.78	49.41
平成27年度	23.65	23.18	45.55	46.10	290.60	57.79	8.84	167.23	12.77	48.96
平成26年度	23.68	22.99	45.25	45.64	291.18	57.50	8.87	166.47	12.81	48.55
平成25年度	23.74	22.96	45.15	45.27	293.23	57.00	8.88	166.10	12.90	48.31
平成24年度	23.95	22.77	45.08	45.49	292.88	57.64	8.87	167.08	13.04	48.62
平成22年度	23.86	22.25	44.66	44.99	295.67	56.19	8.90	166.47	13.20	47.99
平成21年度	23.96	22.04	44.42	44.57	294.52	56.22	8.90	165.97	13.37	47.87
平成20年度	24.22	22.21	44.56	44.57	293.15	56.30	8.89	166.59	13.51	48.29

※最高値はピンク、最低値はブルーで網掛けしている。
※持久走、50m走は、値が小さいほど記録がすぐれている。

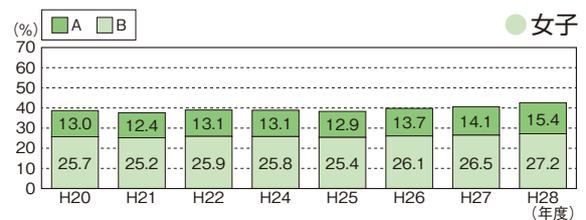
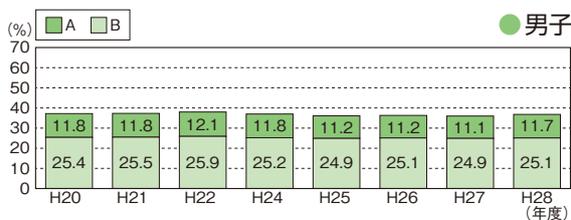
(3) 総合評価の経年変化

小学校女子及び中学校女子においては、総合評価A・Bの割合が平成20年度の調査開始以降、最も高く、また、総合評価D・Eの割合が最も低く、総合評価〔(A+B) - (D+E)〕の割合が最も高かった。

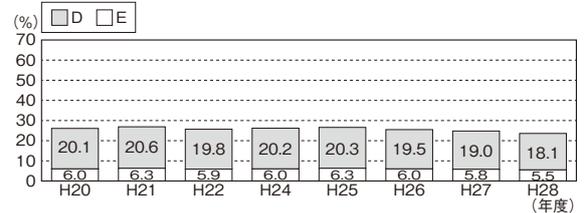
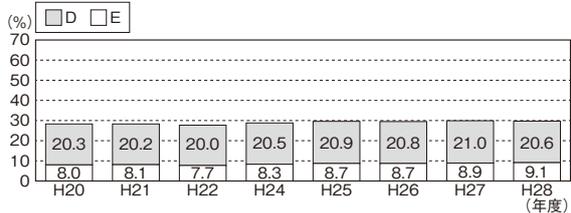
[総合評価]

小学校

(A+B率)

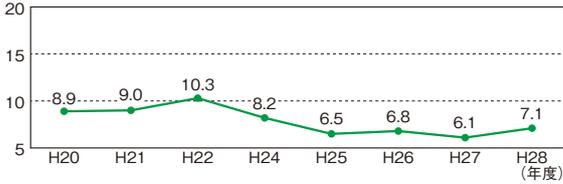


(D+E率)

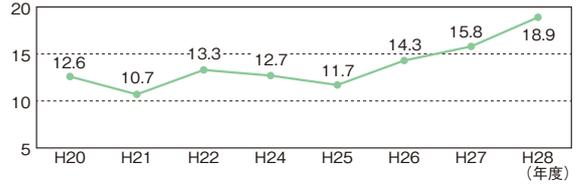


[(A+B)-(D+E)率]

(ポイント)



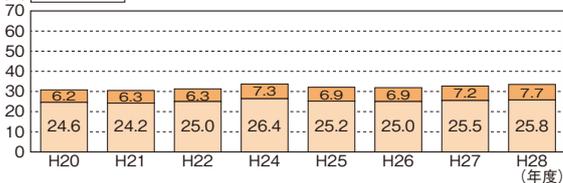
(ポイント)



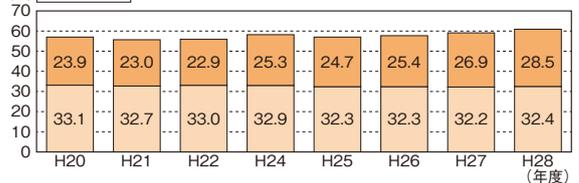
中学校

[(A+B)率]

(%)

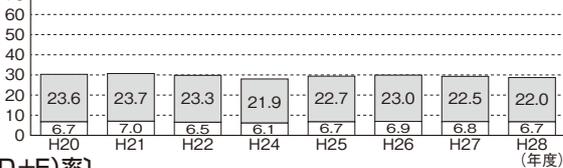


(%)

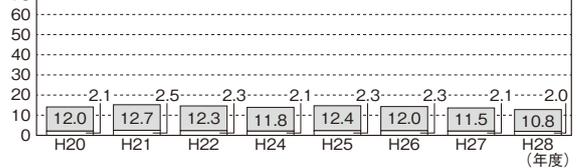


[(D+E)率]

(%)

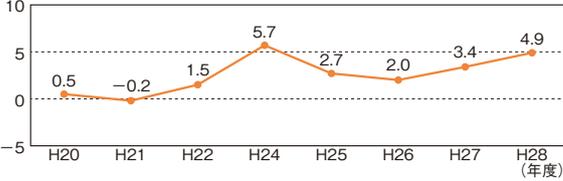


(%)

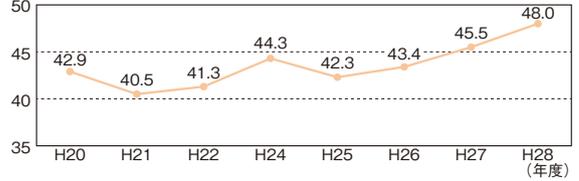


[(A+B)-(D+E)率]

(ポイント)



(ポイント)



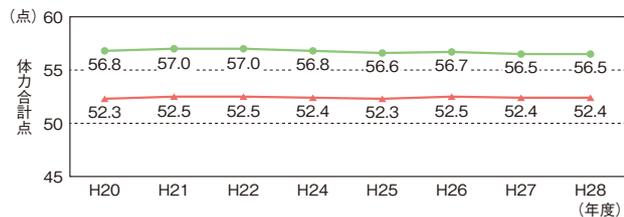
(4) 都道府県の状況

各年度における上位及び下位のそれぞれ5都道府県の体力合計点の平均値について経年的な変化をしてみると、特に女子で、上位及び下位ともに、ゆるやかな上昇が見られた。上位5都道府県と下位5都道府県の平均値の差は、小学校及び中学校の男女ともに、平成21年度前後でのピーク時から年々縮まってきており、小学校女子及び中学校の男女ともに平成28年度には、その差は最も小さくなった。

[上位・下位の5都道府県の体力合計点の平均値]

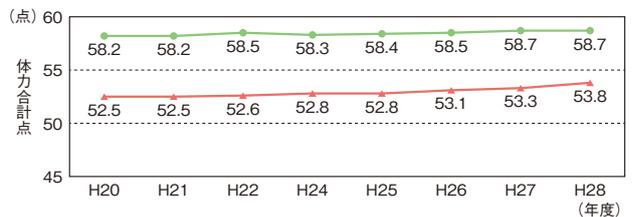
小学校

● 上位5都道府県平均値
● 下位5都道府県平均値



上位と下位の差	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
	4.43	4.52	4.51	4.37	4.25	4.23	4.03	4.06

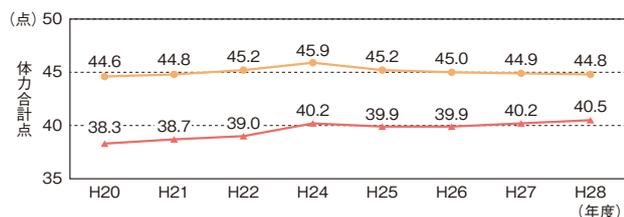
● 女子



上位と下位の差	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
	5.68	5.72	5.90	5.45	5.52	5.43	5.35	4.91

中学校

● 上位5都道府県平均値
● 下位5都道府県平均値



上位と下位の差	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
	6.37	6.11	6.27	5.56	5.31	5.07	4.71	4.29

● 女子



上位と下位の差	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28
	7.71	7.44	7.04	6.89	6.57	6.32	6.10	6.06

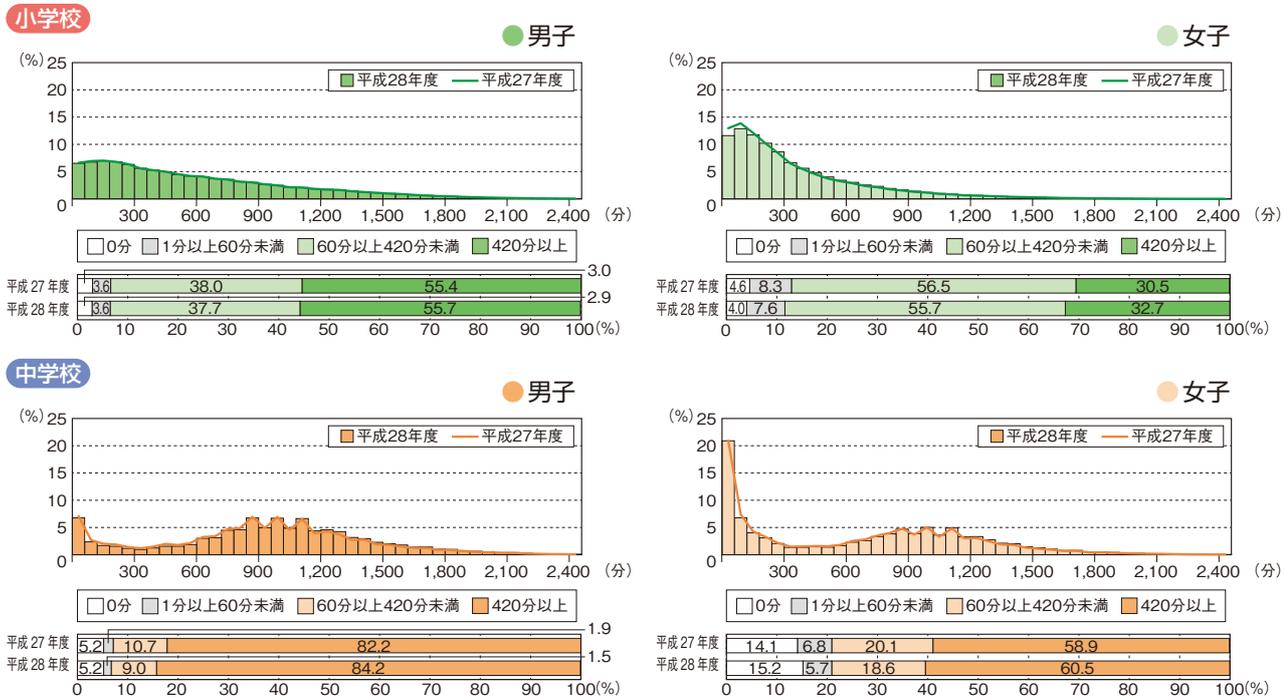
※最大値は数値をブルーで、最小値はピンクで網掛けしている。

2. 1週間の総運動時間

(1) 1週間の総運動時間の前年度との比較

1週間の総運動時間については、中学校において、男女ともに二極化が見られた。また、1週間の総運動時間が0分の児童生徒は、小学校男女及び中学校男子で約3~5%を占め、中学校女子では約15%を占め、前年度より1ポイント増加した。1週間の総運動時間が60分未満(0分を含む)の児童生徒の割合は、前年度より小学校女子では1.3ポイント、中学校男子では0.4ポイント減少した。

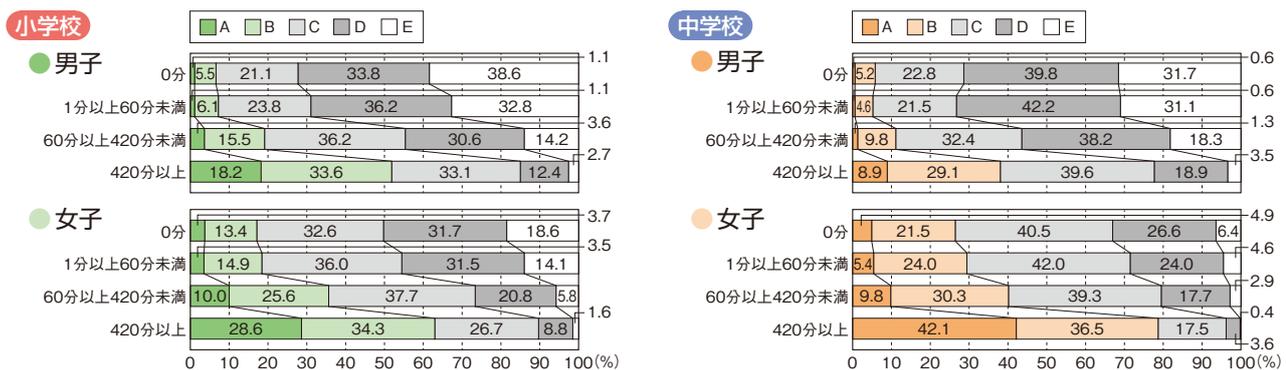
[1週間の総運動時間の分布の前年度との比較]



(2) 1週間の総運動時間と総合評価との関連

1週間の総運動時間が長い児童生徒ほど、総合評価A・Bの割合が高かった。

[1週間の総運動時間ごとの総合評価の割合]

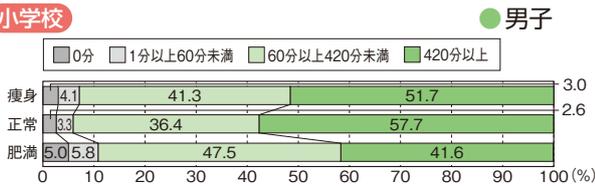


3. 体格(肥満・痩身傾向)と体力、1週間の総運動時間との関連

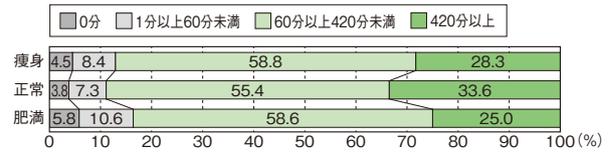
体格と運動時間との関係を見ると、小学校及び中学校の男女ともに、肥満・痩身の児童生徒は、1週間の総運動時間が60分未満(0分を含む)の割合が高かった。体格と体力合計点との関係で見ても、肥満・痩身の児童生徒は、小学校及び中学校の男女ともに体力合計点が低く、総合評価においても、A・Bの割合が低く、D・Eの割合が高かった。

〔肥満・痩身別に見た1週間の総運動時間〕

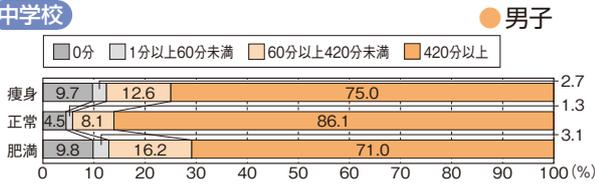
小学校



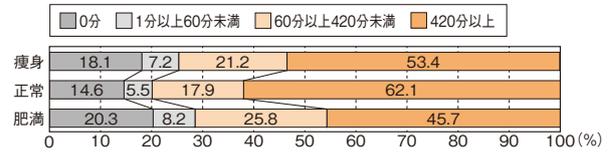
女子



中学校

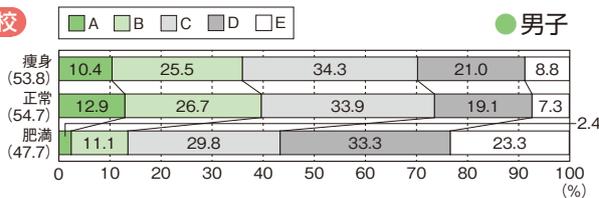


女子

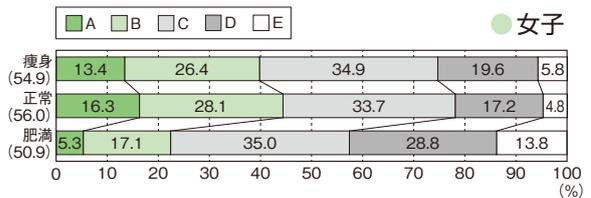


〔肥満・痩身別に見た総合評価の割合〕

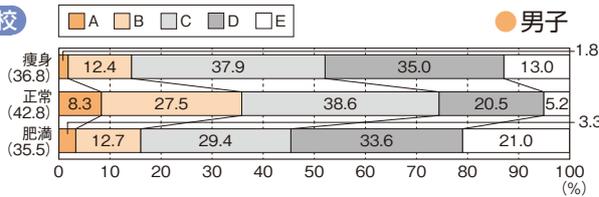
小学校



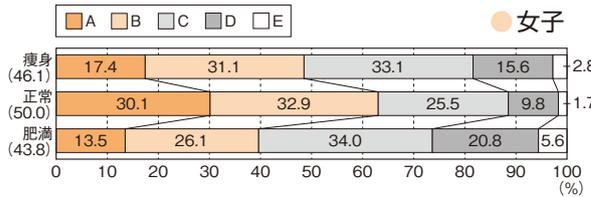
女子



中学校



女子



※()内の数値は体力合計点。

4. 人数規模別に見た体力、1週間の総運動時間との関連

本年度も学年の人数規模の視点で集計を試みた。その結果、学年の人数規模別の平均値を見ると、小規模校の方が小学校男女・中学校女子においては体力合計点が高く、1週間の総運動時間についても60分未満の割合は低く、420分以上の割合が高かった。

〔人数規模別の体力合計点・1週間の総運動時間〕

小学校

人数 (男子・女子ごと)	男子			女子		
	体力合計点	1週間の総運動時間が60分未満	1週間の総運動時間が420分以上	体力合計点	1週間の総運動時間が60分未満	1週間の総運動時間が420分以上
0~20人未満	54.8	6.1%	57.7%	57.0	10.6%	35.9%
20~60人未満	53.9	6.6%	55.7%	55.4	11.8%	32.5%
60人以上	53.6	6.4%	54.8%	54.9	12.0%	31.0%
全体平均	53.9	6.5%	55.7%	55.5	11.6%	32.7%

中学校

人数 (男子・女子ごと)	男子			女子		
	体力合計点	1週間の総運動時間が60分未満	1週間の総運動時間が420分以上	体力合計点	1週間の総運動時間が60分未満	1週間の総運動時間が420分以上
0~20人未満	41.7	6.4%	83.1%	50.0	14.2%	69.9%
20~60人未満	42.0	6.1%	85.6%	49.7	19.9%	62.3%
60~100人未満	42.1	6.7%	84.8%	49.5	21.2%	60.5%
100人以上	41.9	7.1%	83.5%	49.0	22.0%	58.4%
全体平均	42.0	6.8%	84.2%	49.4	20.9%	60.5%

※学校ごとに児童生徒の回答を集計し、得られた値(平均または回答比率)をもとに算出している。
 ※特別支援学校を除く。

5. 児童生徒に対する質問紙調査

(1) 体力・運動能力の高い児童生徒の特徴

児童生徒質問紙調査において、総合評価Aの児童生徒が最も肯定的な回答をした割合を全国平均と比較したところ、その差が大きい項目は次のとおりであった。

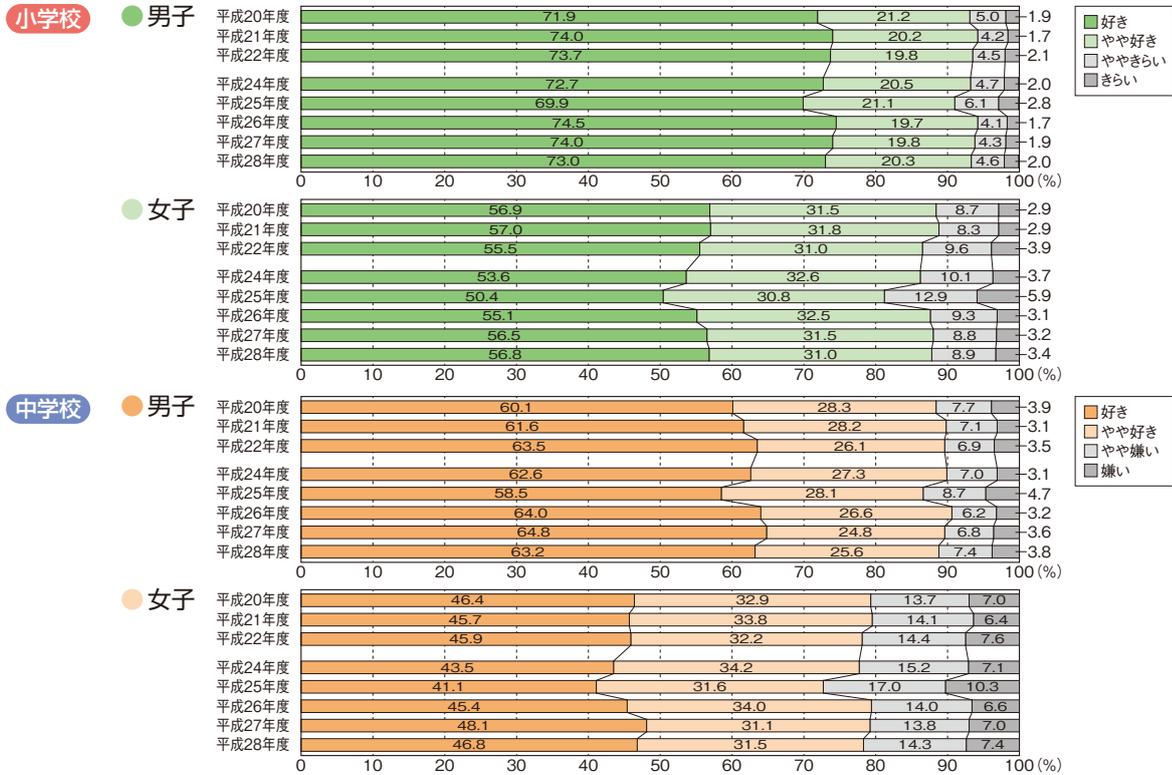
〔総合評価Aの児童生徒の最も肯定的な回答率が全国平均を上回った主な項目〕

	質問内容 ※()内は中学校の質問番号	小学校男子			小学校女子			中学校男子			中学校女子		
		全国平均(%)	評価A平均(%)	全国平均との差(ポイント)									
運動に対する意識	質問1 運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。	73.0	96.5	23.5	56.8	89.0	32.2	63.2	89.8	26.6	46.8	79.3	32.5
	質問2 小学校入学前は体を動かす遊びが好きでしたか。	67.0	88.6	21.6	60.1	81.5	21.4						
	質問3(2) 自分の体力に自信がありますか。	27.2	58.8	31.6	15.1	38.9	23.8	12.6	35.9	23.3	5.7	14.1	8.4
	質問4(3) あなたにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか。	69.7	91.9	22.2	58.9	83.5	24.6	63.9	87.2	23.3	49.9	76.9	27.0
	質問5(4) 中学校に進んだら、授業以外でも(中学校を卒業した後)自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。	75.1	94.1	19.0	68.2	88.7	20.5	65.1	88.0	22.9	52.0	74.6	22.6
家庭との関連	質問13(12) 家の人から運動やスポーツを積極的に行うことをすす(勧め)られることがありますか。	26.5	38.8	12.3	16.7	26.0	9.3	27.2	41.6	14.4	19.4	30.6	11.2
	質問14(13) 「運動を行うこと。」は、あなたが健康であるために、どのくらい大切だと考えていますか。	79.7	95.1	15.4	76.2	91.8	15.6	75.9	91.1	15.2	68.5	85.6	17.1
	質問15(14) 「食事をしっかりと取ること。」は、あなたが健康であるために、どのくらい大切だと考えていますか。	91.8	95.8	4.0	93.0	95.3	2.3	90.2	94.6	4.4	87.8	92.1	4.3
健康二原則	質問16(15) 「よくね(寝)ること。」は、あなたが健康であるために、どのくらい大切だと考えていますか。	84.9	90.7	5.8	90.1	92.5	2.4	83.2	88.0	4.8	86.2	89.2	3.0
	質問17(16) (保健)体育の授業は楽しいですか。	73.3	88.9	15.6	60.4	84.8	24.4	49.9	69.2	19.3	38.8	60.1	21.3
	質問18(17) ふだんの(保健)体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。	49.3	58.6	9.3	47.7	55.3	7.6	54.9	62.6	7.7	52.4	56.9	4.5
体育・保健体育の授業に関する意識	質問19(18) ふだんの(保健)体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容をふ(振)り返る活動を行っていますか。	29.0	35.2	6.2	27.1	31.1	4.0	38.0	46.3	8.3	38.5	43.2	4.7
	質問20(19) ふだんの(保健)体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。	49.0	63.4	14.4	52.6	64.7	12.1	46.3	59.1	12.8	52.1	62.1	10.0
	質問21(20) ふだんの(保健)体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。	48.6	62.6	14.0	44.7	54.8	10.1	43.5	56.5	13.0	41.2	49.8	8.6
	質問23(22) (保健)体育の授業で学んだことを、授業以外の時にも行ってみたいと思いますか。〔「そう思う」と「ややそう思う」の合計〕	80.1	90.4	10.3	83.1	93.0	9.9	71.4	84.1	12.7	67.6	82.0	14.4
	質問24(23) 今、(保健)体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。	49.7	64.4	14.7	38.7	51.6	12.9	40.5	57.0	16.5	28.1	40.3	12.2
	質問25(24) 放課後や学校が休みの日に、ボールなどを使って投げる運動をすることがありますか。	49.9	73.8	23.9	27.2	46.4	19.2	43.9	66.4	22.5	27.3	48.0	20.7
	質問26(25) 放課後や学校が休みの日に、鉄棒やうんていなど腕の力を使う運動をすることがありますか。	22.3	37.8	15.5	20.1	33.6	13.5	17.5	30.2	12.7	9.9	15.7	5.8
スポーツとの関連 多様な運動や	質問27(26) 放課後や学校が休みの日に、運動部活動や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることがありますか。	48.9	73.1	24.2	34.2	53.2	19.0	35.8	57.9	22.1	17.5	28.1	10.6
	質問28(27) 体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。	70.4	89.5	19.1	71.1	88.0	16.9	59.2	79.7	20.5	58.2	77.7	19.5
	質問31(30) 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。」は、あなたにどれくらい当てはまりますか。	71.7	86.2	14.5	73.6	85.5	11.9	72.6	85.8	13.2	74.8	85.8	11.0
	質問32(31) 「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。」は、あなたにどれくらい当てはまりますか。	43.5	64.7	21.2	36.0	53.5	17.5	35.8	57.1	21.3	25.3	37.7	12.4
目標意識や自己肯定感 などの意識との関連	質問33(32) 「自分には、よいところがあると思う。」は、あなたにどれくらい当てはまりますか。	40.8	55.0	14.2	34.6	44.9	10.3	32.0	46.3	14.3	19.4	25.1	5.7

(2) 運動やスポーツへの肯定感についての経年変化

運動やスポーツが「好き」の割合は、前年度に比べて小学校女子がわずかに増加し、小学校男子、中学校男女でわずかに減少した。一方、運動やスポーツが「嫌い」の割合は、平成26年度以降、小・中学校の男女ともに増加し続けている。

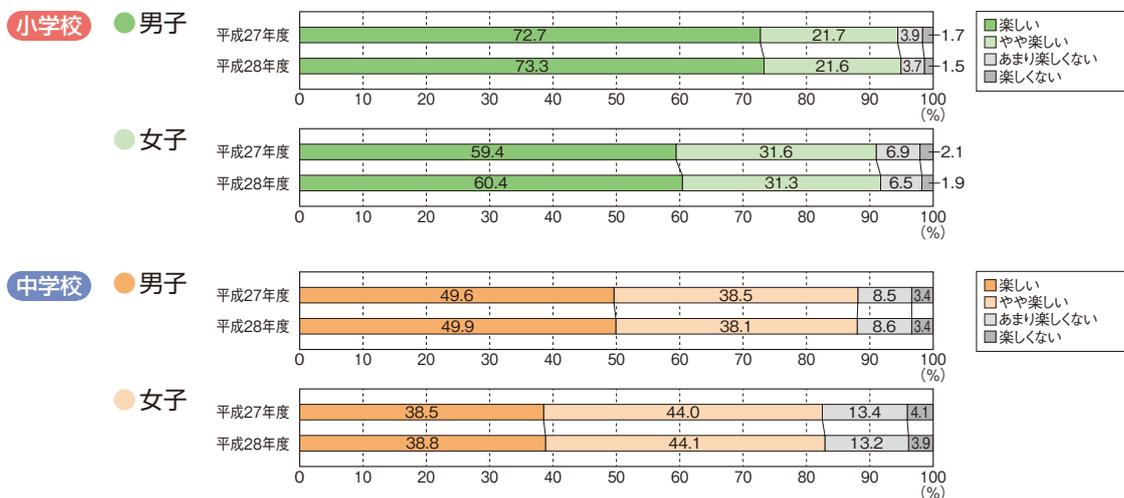
[運動やスポーツの好き・嫌い]



(3) 体育・保健体育の授業に対する受け止め

「授業は楽しいか」について「楽しい」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校の男女ともに、前年度と比べてわずかに増加した。また、「授業の目標が示されている」について「示されている」、「学んだ内容を振り返る活動を行っている」「友達と助け合ったり、役割を果たす活動を行っている」「友達同士やチームの中で話し合う活動を行っている」について「行っている」と回答した割合は、いずれも小・中学校の男女ともに前年度と比べて増加した。

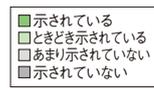
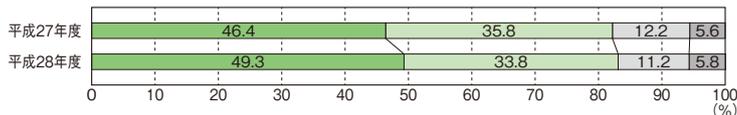
[授業は楽しい]



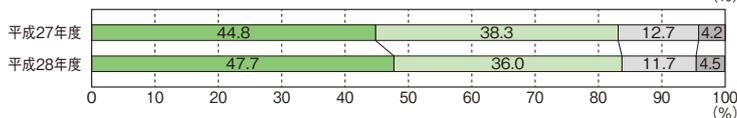
[授業の目標が示されている]

小学校

男子

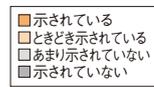
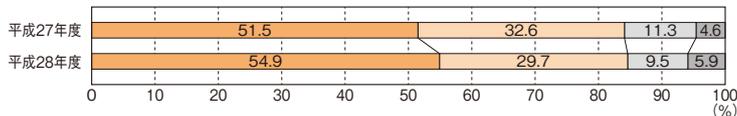


女子

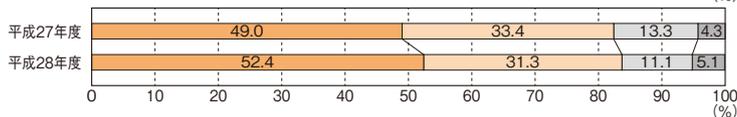


中学校

男子



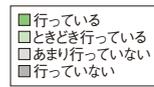
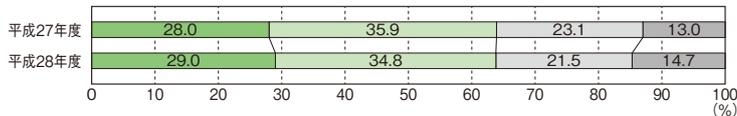
女子



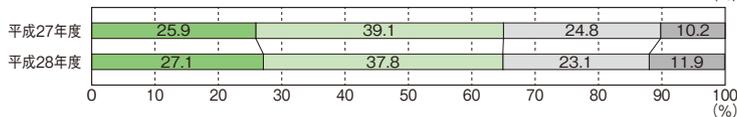
[学んだ内容を振り返る活動を行っている]

小学校

男子

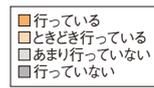
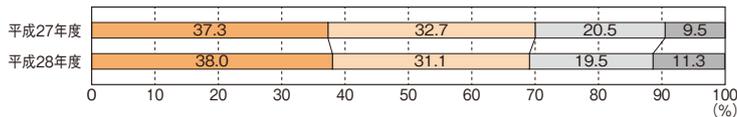


女子

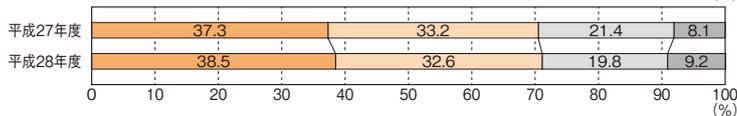


中学校

男子



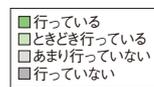
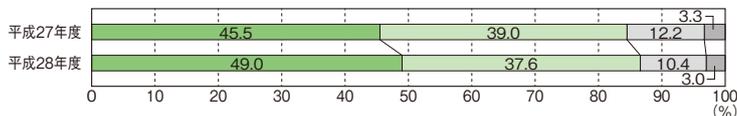
女子



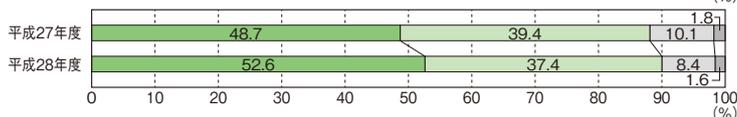
[友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っている]

小学校

男子

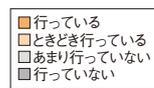
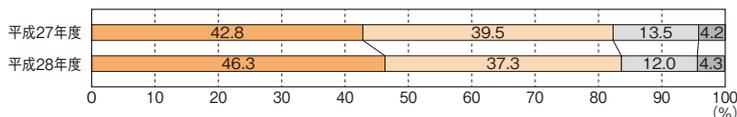


女子

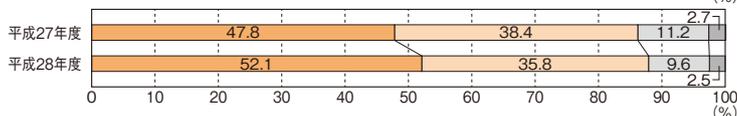


中学校

男子



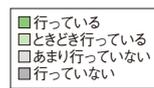
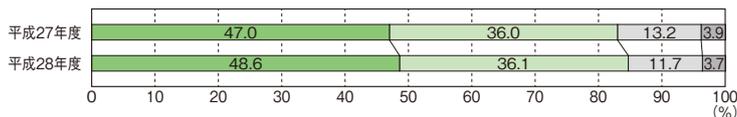
女子



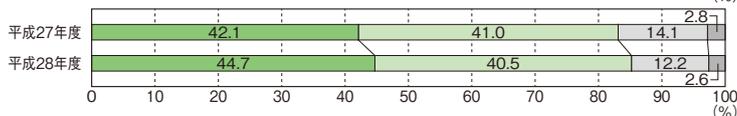
[友達同士やチームの中で話し合う活動を行っている]

小学校

男子

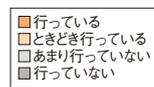
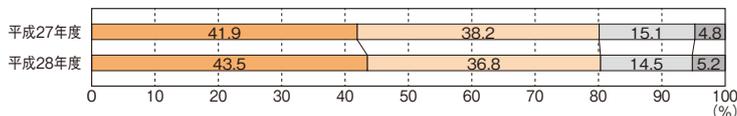


女子

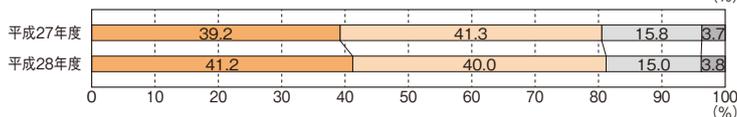


中学校

男子



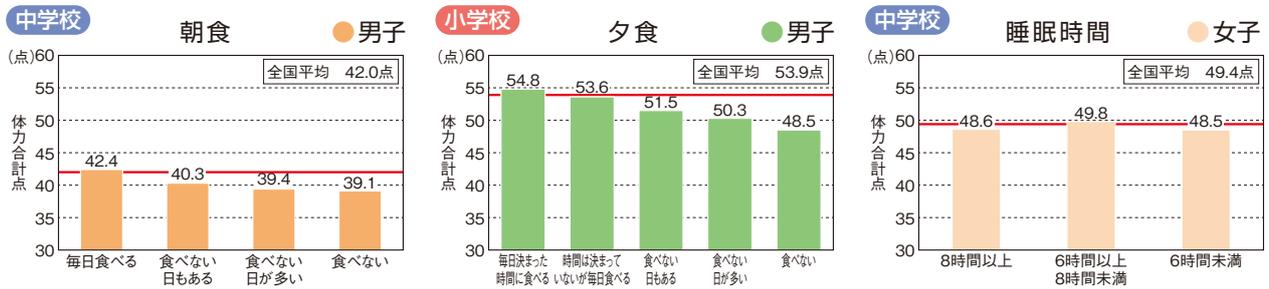
女子



(4) 生活習慣と体力との関連

「毎日朝食を食べる」「決まった時間に夕食を食べる」、「睡眠時間8時間以上」(小学校)、「睡眠時間6時間以上8時間未満」(中学校)など、規則正しい生活習慣が身に付いている児童生徒の体力合計点は、小・中学校の男女ともに高かった。

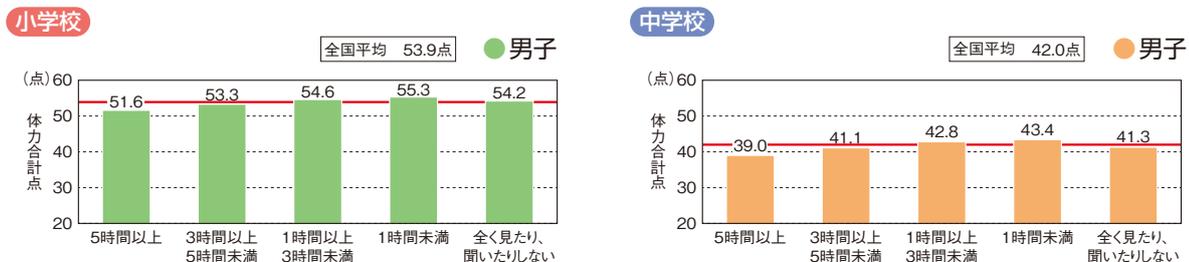
[生活習慣と体力合計点との関連]



(5) テレビやビデオ・DVD、ゲームと体力との関連

テレビ、ビデオ・DVD、ゲームのいずれかの使用が長時間になると、体力合計点は低い傾向にあった。

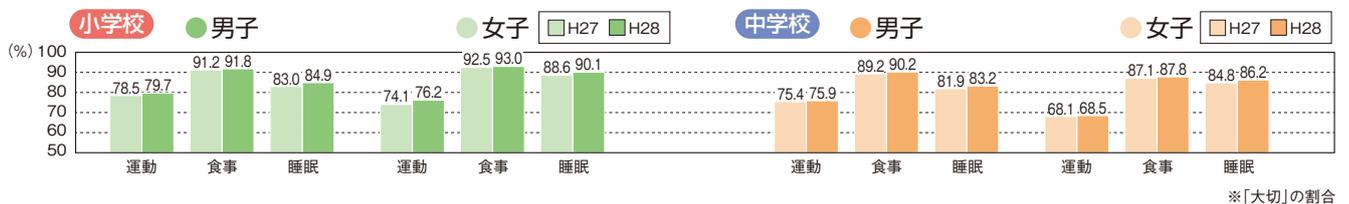
[テレビやビデオ・DVD、ゲームと体力合計点との関連]



(6) 健康三原則と体力との関連

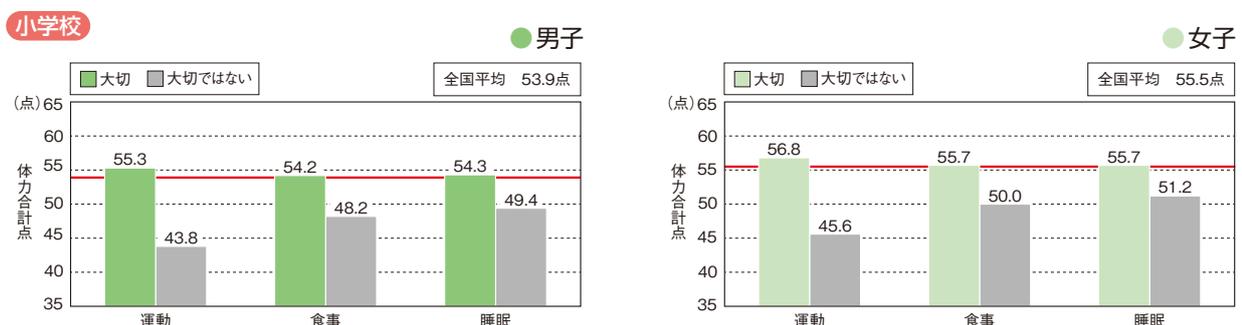
健康三原則と言われる「運動」「食事」「睡眠」の三つについて、どのくらい大切だと考えているかを質問した。三つ全てにおいて、大切だと考えている割合が前年度に比べて小・中学校男女ともに増加した。食事や睡眠に比べて、運動に対する意識は低かった。また、「運動」「食事」「睡眠」を大切だと考えている児童生徒の体力合計点はほかの児童生徒と比べて男女ともに高く、特に運動を大切だと考えている児童生徒の体力合計点は、大切ではないと考えている児童生徒に比べて約10点以上高く、その差は食事、睡眠に比べて大きかった。

[「運動」「食事」「睡眠」を大切だと考えている]



※「大切」の割合

[「運動」「食事」「睡眠」をどのくらい大切だと考えているかと体力合計点との関連]



6. 学校に対する質問紙調査

(1) 体力合計点の高い学校の取組

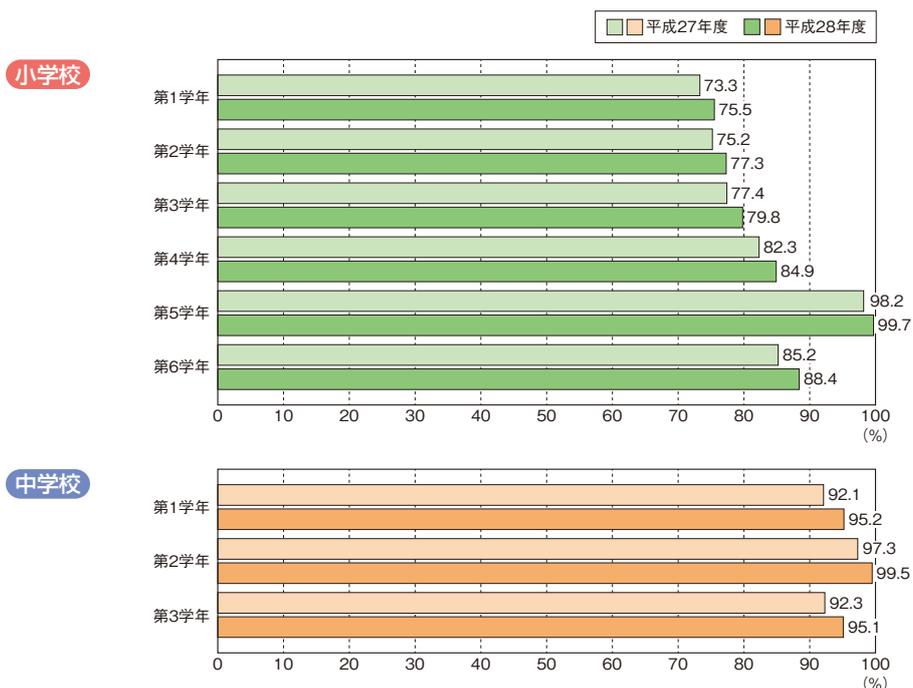
体力合計点の平均値が高かった学校（上位10%）における取組の実施率を全国平均と比較したところ、その差の大きい項目は次のとおりであった。

〔「体力」上位校の取組実施率が全国平均を上回った主な項目〕

質問内容 ※()内は中学校の質問番号	全国平均 (%)	小学校男子		小学校女子		全国平均 (%)	中学校男子		中学校女子	
		上位校平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)	上位校平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)		上位校平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)	上位校平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)
質問1 学年の目標の設定	55.3	68.4	13.1	71.5	16.2	61.9	72.7	10.8	74.7	12.8
質問2 学校全体の目標の設定(学年の目標と別に設定)	65.6	75.7	10.1	78.6	13.0	57.0	66.8	9.8	71.1	14.1
質問3 運動が苦手な児童生徒向け、または性別に応じた取組	54.8	62.6	7.8	66.4	11.6	57.7	62.9	5.2	63.4	5.7
質問4 調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善	55.9	70.0	14.1	70.6	14.7	57.7	68.6	10.9	71.4	13.7
質問5 授業の冒頭で目標を示す活動	34.6	39.3	4.7	40.0	5.4	52.9	58.1	5.2	55.6	2.7
質問6 授業の最後に学習を振り返る活動	23.8	26.6	2.8	28.0	4.2	39.3	41.2	1.9	40.3	1.0
質問7 授業での助け合い、役割を果たす活動	29.1	34.4	5.3	34.8	5.7	35.9	39.4	3.5	40.9	5.0
質問9 授業中のICTの活用	41.3	45.4	4.1	46.3	5.0	61.5	65.6	4.1	66.2	4.7
質問13 学年の授業以外の体力・運動能力向上の取組	81.5	90.6	9.1	91.4	9.9	57.1	65.1	8.0	67.5	10.4
質問14 全ての児童生徒の授業以外の体力・運動能力向上の取組	88.6	94.9	6.3	95.3	6.7	45.4	54.4	9.0	59.7	14.3
質問16 健康三原則の大切さの指導	36.8	44.7	7.9	46.0	9.2	25.9	30.5	4.6	30.1	4.2
質問17 学年の学校教育活動外での運動実施状況の把握	74.1	89.3	15.2	91.2	17.1	84.3	92.6	8.3	91.6	7.3
質問18(24) 取組や指導方法の工夫・改善についての教員同士の検討機会	85.7	89.1	3.4	89.9	4.2	77.0	78.2	1.2	77.5	0.5
質問19(25) 指導方法の工夫・改善についての教職員の関わり	66.0	76.4	10.4	78.0	12.0	27.2	33.6	6.4	33.2	6.0
質問22(27) 学年の家庭への説明・呼びかけ	60.6	73.6	13.0	74.7	14.1	33.8	43.9	10.1	44.7	10.9
質問23(28) 児童生徒の運動・スポーツに関して近隣の学校間で連携	48.0	58.7	10.7	59.9	11.9	45.7	53.5	7.8	56.2	10.5
質問24(29) 学年の担当教員以外とも情報共有	79.8	88.1	8.3	88.7	8.9	68.1	77.9	9.8	78.0	9.9
質問25(30) 結果資料CDの活用	59.9	65.4	5.5	66.4	6.5	57.7	68.0	10.3	67.1	9.4
質問26(31) 「記録シート」の活用	68.6	74.1	5.5	75.7	7.1	60.5	67.8	7.3	67.6	7.1
質問27(32) 事例校の実践を参考にした取組	33.0	42.6	9.6	43.1	10.1	25.5	32.4	6.9	35.9	10.4
質問28(33) 「取組チェックシート」の活用	63.7	69.4	5.7	71.6	7.9	61.5	69.7	8.2	71.3	9.8
質問29(34) 調査結果の公開	24.6	32.1	7.5	30.7	6.1	15.9	22.4	6.5	21.2	5.3

(2) 新体力テストの実施状況

小学校の第5学年における新体力テストの実施率は前年度が98.2%であったが、本年度は99.7%に増加した。第5学年以外の学年については、前年度が73.3~85.2%であったが本年度は75.5~88.4%に増加した。中学校の第2学年については、昨年度が97.3%であったが、本年度は99.5%に増加した。第2学年以外の学年については、昨年度が92.1%（第1学年）、92.3%（第3学年）であったが、本年度は95.2%（第1学年）、95.1%（第3学年）に増加した。



7. 教育委員会に対する質問紙調査

(1) 小学校における体力合計点の高い市区町村教育委員会の取組

小学校において、体力合計点の平均値が高かった市区町村教育委員会（上位10%）における取組の実施率を全国平均と比較したところ、男女ともに全国平均を上回った項目は次のとおりであった。

小学校

〔「体力合計点」上位教育委員会の取組実施率が全国平均を上回った主な項目〕

質問内容	全国平均 (%)	小学校男子		小学校女子	
		上位教委平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)	上位教委平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)
質問 1 児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組の実施	77.3	79.4	2.1	77.6	0.3
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 6. 児童生徒が生活習慣を改善するきっかけをつくる取組	44.0	45.3	1.3	50.4	6.4
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 13. 児童生徒の遊ぶ場所の確保（公園・校庭等の開放）	17.0	19.4	2.4	24.4	7.4
質問 2-2 <調査結果を受けた取組> 1. 調査結果について、域内の市区町村教育委員会又は所管の学校に説明	71.0	75.5	4.5	72.5	1.5
質問 3-2 <運動部活動に係る取組> 1. 複数の運動種目を行う運動部活動の設置を促進	3.8	4.2	0.4	5.3	1.5
質問 3-2 <運動部活動に係る取組> 2. 運動と運動以外の文化的活動等の設置を促進	5.2	8.3	3.1	7.4	2.2
質問 4 子供の体力・運動能力の向上に関する施策、取組の実施の際に健康の保持増進との関連を図っている	70.6	71.4	0.8	71.8	1.2
質問 4-2 <取組実施の際に健康の保持増進との関連を計画> 3. 肥満、生活習慣病の予防	37.7	39.2	1.5	40.8	3.1
質問 5-2 <幼児の運動促進のための取組> 5. 保護者への呼びかけ	28.7	32.0	3.3	30.4	1.7
質問 9 <報告書や結果資料CD、記録シートの活用> 2. 域内の市区町村教育委員会又は所管の学校に対し、結果資料CDの使い方の説明を実施し活用を啓発	20.1	23.0	2.9	23.8	3.7

(2) 中学校における体力合計点の高い市区町村教育委員会の取組

中学校において、体力合計点の平均値が高かった市区町村教育委員会（上位10%）における取組の実施率を全国平均と比較したところ、男女ともに全国平均を上回った項目は次のとおりであった。

中学校

〔「体力合計点」上位教育委員会の取組実施率が全国平均を上回った主な項目〕

質問内容	全国平均 (%)	中学校男子		中学校女子	
		上位教委平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)	上位教委平均 (%)	全国平均との差 (ポイント)
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 3. 検討委員会の設置	16.9	20.5	3.6	21.2	4.3
質問 1-2 <児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組> 6. 児童生徒が生活習慣を改善するきっかけをつくる取組	44.0	49.6	5.6	50.0	6.0
質問 3-2 <運動部活動に係る取組> 4. 運動部活動を指導する外部指導者の活用と拡大	68.8	74.0	5.2	72.2	3.4
質問 6-2 <中学校女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 2. 参加しやすい運動部活動づくりの促進	27.7			34.4	6.7
質問 6-2 <中学校女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 3. 地域のスポーツクラブ、スポーツ団体との連携による活動機会、場づくりの促進	23.2			37.5	14.3
質問 6-2 <中学校女子の運動・スポーツ実施の意欲喚起、実施促進のための取組> 5. 地域での多様なスポーツ種目を体験できる機会、場の確保	18.0			23.4	5.4
質問 9 <報告書や結果資料CD、記録シートの活用> 2. 域内の市区町村教育委員会又は所管の学校に対し、結果資料CDの使い方の説明を実施し活用を啓発	20.1	24.1	4.0	21.8	1.7